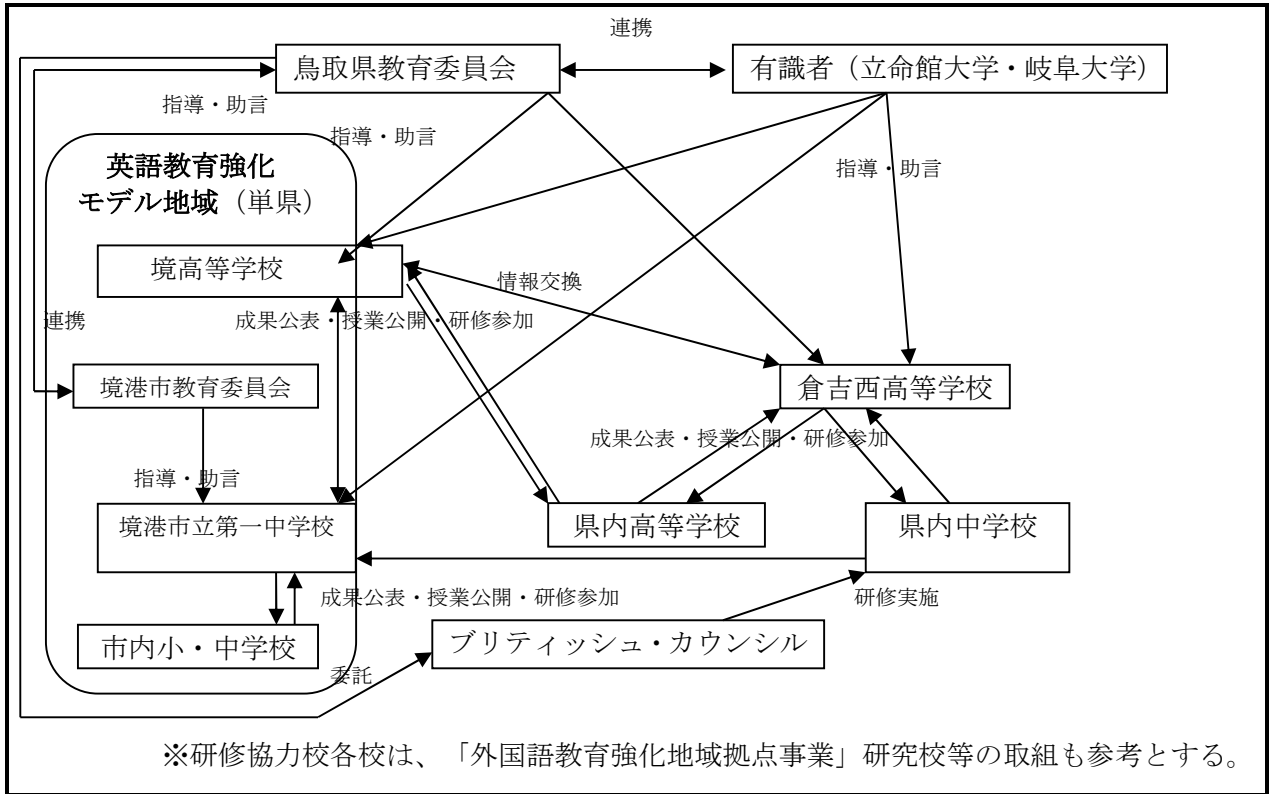


# 鳥取県英語教育改善プラン

実施内容

(1) 研修体制の概要



(2) 英語教育の状況を踏まえた目標管理

○英語教育の状況を踏まえた目標管理

域内の全中学校及び全高等学校における割合と状況（平成 28 年度については、「平成 28 年度英語教育実施状況調査」集計結果等による）

①求められる英語力を有する担当教員の全担当教員に占める割合

・中学校

平成 26 年度 26.5%      平成 27 年度 25.7%      平成 28 年度 20.7%      平成 29 年度 80%

・高等学校

平成 26 年度 75.4%      平成 27 年度 70.9%      平成 28 年度 76.0%      平成 29 年度 95%

○方策

- ・中学校英語指導法研修において、研修成果を測るために外部検定試験を実施する。
- ・希望する英語教員や市町村（学校組合）教育委員会等が推薦する教員に外部検定試験を受験する機会を与える。

②求められる英語力を有する生徒の全生徒に占める割合

・中学校第 3 学年

平成 26 年度 32.0%      平成 27 年度 40.7%      平成 28 年度 34.4%      平成 29 年度 50%

・高等学校第 3 学年

平成 26 年度 29.0%      平成 27 年度 35.0%      平成 28 年度 33.9%      平成 29 年度 60%

○方策

- ・授業中の言語活動を増やし、パフォーマンステスト等を適切に行い、指導と評価の改善を促す。
- ・達成値を把握し、成果のある取組の事例を研修会や学校訪問等で紹介する。

③「CAN-DOリスト」の形式で技能別に設定した学習到達目標の整備状況（設定・公表及び達成状況の把握等の状況）

・中学校

平成 26 年度    設定 1.7%    公表 1.7%    達成状況の把握 0%

平成 27 年度	設定	100%	公表	5.3%	達成状況の把握	28.1%
平成 28 年度	設定	98.2%	公表	12.3%	達成状況の把握	28.1%
平成 29 年度	設定	100%	公表	100%	達成状況の把握	100%
・高等学校						
平成 26 年度	設定	100%	公表	4.8%	達成状況の把握	40.3%
平成 27 年度	設定	100%	公表	27.3%	達成状況の把握	33.3%
平成 28 年度	設定	100%	公表	15.2%	達成状況の把握	36.4%
平成 29 年度	設定	100%	公表	100%	達成状況の把握	100%

## ○方策

- ・高等学校においては、全ての学校に平成29年度当初に「CAN-DOリスト」の形での学習到達目標を学校のホームページに掲載するよう求めている。
- ・高等学校英語担当教員対象の英語指導法に関する研修で、パフォーマンステスト及び定期テストの適切な作成方法や実施方法などの学習到達目標の達成状況を把握する具体的な方策について周知する。

## ④授業における、生徒の英語による言語活動時間の占める割合（授業時間の50%以上実施の教員）

## ・中学校

平成 26 年度 26.7%      平成 27 年度 69.8%      平成 28 年度 45.3%      平成 29 年度 70%

## ・高等学校

平成 26 年度 40.3%      平成 27 年度 49.8%      平成 28 年度 46.3%      平成 29 年度 80%

## ○方策

- ・県で作成した「シャトルチャット」（中学生用教材）の活用を広く促す。
- ・英語教育推進リーダーによる指導力向上研修や研修協力校の研究授業等で4技能に係わる言語活動についての効果的な指導のあり方について理解を深める。

## ⑤「話すこと」及び「書くこと」における外国語（英語）表現の能力を評価するためのスピーキングテスト及びライティングテスト等のパフォーマンステストの実施状況

## &lt;スピーキングテスト&gt;

## ・中学校

平成 27 年度 8.1 回      平成 28 年度 6.8 回      平成 29 年度 9 回以上

## ・高等学校

## 「コミュニケーション英語Ⅰ」

平成 27 年度 1.1 回      平成 28 年度 1.8 回      平成 29 年度 3 回以上

## 「コミュニケーション英語Ⅱ」

平成 27 年度 1.0 回      平成 28 年度 0.8 回      平成 29 年度 3 回以上

## 「コミュニケーション英語Ⅲ」

平成 27 年度 0.4 回      平成 28 年度 0.6 回      平成 29 年度 3 回以上

## 「英語表現Ⅰ」

平成 27 年度 1.0 回      平成 28 年度 0.9 回      平成 29 年度 3 回以上

## 「英語表現Ⅱ」

平成 27 年度 1.3 回      平成 28 年度 1.2 回      平成 29 年度 3 回以上

## &lt;ライティングテスト&gt;

## ・中学校

平成 27 年度 4.4 回      平成 28 年度 4.3 回      平成 29 年度 5 回以上

## ・高等学校

## 「コミュニケーション英語Ⅰ」

平成 27 年度 0.4 回      平成 28 年度 0.8 回      平成 29 年度 3 回以上

## 「コミュニケーション英語Ⅱ」

平成 27 年度 0.6 回      平成 28 年度 0.7 回      平成 29 年度 3 回以上

## 「コミュニケーション英語Ⅲ」

平成 27 年度 0.5 回      平成 28 年度 0.3 回      平成 29 年度 3 回以上

## 「英語表現Ⅰ」

平成 27 年度	0.4 回	平成 28 年度	0.8 回	平成 29 年度	3 回以上
----------	-------	----------	-------	----------	-------

## 「英語表現Ⅱ」

平成 27 年度	1.5 回	平成 28 年度	1.9 回	平成 29 年度	3 回以上
----------	-------	----------	-------	----------	-------

## ○方策

- ・英語教育推進リーダーによる指導力向上研修や研修協力校の研究授業等で4技能に係わる言語活動についての効果的な指導のあり方について理解を深める。
- ・高等学校英語担当教員対象の英語指導法に関する研修で、パフォーマンステスト及び定期テストの適切な作成方法や実施方法などの学習到達目標の達成状況を把握する具体的な方策について周知する。

## ⑥授業における、英語担当教員の英語使用状況（発話の50%以上を英語で行っている教員）

## ・中学校

平成 26 年度	26.7%	平成 27 年度	56.5%	平成 28 年度	75.2%	平成 29 年度	75%
----------	-------	----------	-------	----------	-------	----------	-----

## ・高等学校

平成 26 年度	40.3%	平成 27 年度	47.4%	平成 28 年度	46.3%	平成 29 年度	90%
----------	-------	----------	-------	----------	-------	----------	-----

## ○方策

- ・英語教育推進リーダーによる指導力向上研修等を通して、言語活動における教室英語とその活用方法や生徒とのやりとりについて理解を深める。
- ・中学校英語指導法研修において、教員が英語による授業を行うため、コミュニケーション活動が授業の中心となる指導方法について研修を行う。

## ⑦相応の英語力を有する小学校教員の割合

平成 28 年度	0.6%	平成 29 年度	6%
----------	------	----------	----

## ○方策

- ・採用試験の際、外部検定試験の一定条件を有する受験者への加点。

## ⑧英語担当教員に対する研修実施回数（延べ数）及び研修受講者の人数（延べ数）

## ・小学校

平成 26 年度	9 回	179 人	平成 27 年度	4 回	121 人
平成 28 年度	4 回	115 人	平成 29 年度	4 回	120 人

## ・中学校

平成 26 年度	5 回	272 人	平成 27 年度	10 回	318 人
平成 28 年度	6 回	203 人	平成 29 年度	8 回	180 人

## ・高等学校

平成 26 年度	5 回	152 人	平成 27 年度	11 回	298 人
平成 28 年度	6 回	151 人	平成 29 年度	5 回	90 人

## ⑨英語の学習が好き、と答えた生徒の割合

## ・中学校（全ての公立中学校で調査）

平成 26 年度	未実施	平成 27 年度	未実施	平成 28 年度	66.8%	平成 29 年度	80%
----------	-----	----------	-----	----------	-------	----------	-----

## ・高等学校（全ての全日制県立高等学校で調査）

平成 26 年度	未実施	平成 27 年度	30.0%	平成 28 年度	51.0%	平成 29 年度	80%
----------	-----	----------	-------	----------	-------	----------	-----

## ○方策

- ・「CAN-DOリスト」の形での学習到達目標を指導と評価に適切に活用する。
- ・生徒が自分の考えや気持ちを英語で伝える言語活動を充実させ、生徒の自己有用感や自尊感情を高めることにつなげる授業実践を県内の学校に紹介する。

## ⑩英語力が向上した、と答えた生徒の割合

## ・中学校（全ての公立中学校で調査）

平成 26 年度	未実施	平成 27 年度	未実施	平成 28 年度	80.5%	平成 29 年度	80%
----------	-----	----------	-----	----------	-------	----------	-----

## ・高等学校（全ての全日制県立高等学校で調査）

平成 26 年度	未実施	平成 27 年度	36.1%	平成 28 年度	60.5%	平成 29 年度	80%
----------	-----	----------	-------	----------	-------	----------	-----

## ○方策

- ・「CAN-DOリスト」の形で学習到達目標を生徒に周知し、授業での指導内容を適切に評価し、達成状況を生徒と共有し、生徒に達成感を持たせる。

上記の目標を達成するため、以下の取り組みを行う

## ■英語教育推進リーダーによる授業改善（上記②④⑥⑧の方策）

- ・中央研修で学んだ先進的教授法等を校内で実践し、勤務校の指導と評価の改善を牽引
  - ・他校の教員に授業を公開し、自らの研究実践について発表
- ※県教育委員会は、研修会等で英語教育推進リーダーを指導・助言者として積極的に活用
- ・県市町村教育委員会主催の研修や研究団体の研究会等において指導・助言
- ※県教育委員会は、英語教育推進リーダー在籍の県立高等学校や、英語教育推進リーダー勤務校を所管する市町教育委員会に、地域や校内での研修会や授業研究会で、指導・助言者として英語教育推進リーダーを活用するよう依頼

## ■研修協力校の役割（上記②③④⑤⑧⑨⑩の方策）

- ・教育委員会や外部専門機関の指導・助言のもと、全校体制で授業改善、指導と評価の一体化の推進を行い、県内における先進的取組を実践
  - ・県内高等学校及び県内中学校英語科教員に授業を公開及び研究協議
  - ・「CAN-DOリスト」形式による学習到達目標の生徒・保護者への公開と達成状況の把握
  - ・鳥取県英語教育強化地域拠点における高等学校と情報交換（「CAN-DOリスト」形式による学習到達目標を活用した指導改善について）
  - ・県教育委員会に資料提供（英語指導改善の取組における成果と課題等を検証するため）
- ※県教育委員会は、研修協力校が提出した資料を分析するとともに、研修会等や学校訪問で成果を紹介し、各学校に実践を督励

## ■研修等計画（上記①③④⑤⑥⑧の方策）

- ・英語教育推進リーダーにおける教員研修（研修実習）
- ・中学校英語担当教諭対象の英語指導法に関する研修
- ・高等学校英語担当教諭対象の指導と評価に関する研修（パフォーマンステストを主題として）
- ・英語教育研修協力校支援研修
- ・外国語指導助手の指導力等向上研修

## ■授業改善の状況の把握（上記②④⑤⑥⑨の方策）

- ・学校訪問・授業参観を実施（県教育委員会等が、平成26年度から4年間で全公立学校対象に実施）
  - ・県独自の調査を実施（英語教育実施状況調査において言語活動の実態についての項目追加）
- ※県教育委員会は、県立高等学校に対し、「CAN-DOリスト」の形で学習到達目標を学校のホームページに掲載の上、授業での指導内容を適切に評価し、達成状況の把握を行うよう指導
- ※県教育委員会は、高等英語教育推進リーダーによる研修実習、中学校英語指導法研修等に参加した教員に対し、研修で学んだ言語活動の授業での実践状況について調査を実施

## ■教員の英語力の把握（上記①の方策）

- ・各中・高等学校教員に対して、各種英語検定試験の受験を促す。
- ・中学校英語指導法研修において、県教育委員会担当者が自己研修のあり方について説明した上で、外部英語検定試験を実施する。

## ■教員連携による英語指導（上記②の方策）

- ・県内3地域で年間延べ8回程度行う、中・高等学校生徒対象の英語活動「とっとりイングリッシュクラブ」等への指導者としての各中学校、高等学校教員の参加

## ①英語教育推進リーダーによる教員研修

- ・研修名：英語教育推進リーダーによる指導力向上研修
- ・研修対象者：小・中・高等学校英語教員
- ・研修目的・内容：県から派遣する英語教育推進リーダーが中央研修で学んだ内容を、自校で授業公開するとともに県内教員に成果を還元する。年度内3回実施。
- ・受講予定者数：毎年県内小・中・高等学校から少なくとも1名参加。4年間で400名程度。
- ・研修の評価方法：研修参加者にアンケート調査を実施。
- ・外部専門機関及び研修協力校との関わり：ブリティッシュ・カウンシルと連携して研修を実施し、報告書を提出。

※中学校教諭対象の研修については、平成28年度中央研修参加の英語教育推進リーダーが3日間、本年度実施予定。

## ②中学校英語担当教諭対象の英語指導法に関する研修

- ・研修名：中学校英語指導法研修
- ・研修対象者：中学校英語担当教員160名が4年間で受講
- ・研修目的・内容：ブリティッシュ・カウンシルに委託し、中学校教員が英語による授業を行うため、コミュニケーション活動が授業の中心となる指導法についての研修を行う。年3回実施（内1回は参加教員の英語力測定）。
- ・受講予定者数：40名程度（同一教員受講）。
- ・研修の評価方法：ア 参加者受験の外部英語検定試験成績  
イ 勤務校での公開授業とその報告書（依頼予定）

※外部英語検定試験の受験者については、市町村教育委員会等が推薦する教員10名程度を追加して実施の予定。

## ③高等学校英語担当教諭対象の評価に関する研修

- ・研修名：生徒の言語活動を促進する指導と評価についての研修
- ・研修対象者：各県立高等学校英語教員1名
- ・研修目的・内容：生徒の英語によるパフォーマンスを適切に評価し、さらに教員が評価を自らの指導改善にするため、東京外国語大学教授（予定）を講師に招聘して、研修を行う。年度内1回実施。
- ・受講予定者数：20名程度
- ・研修の評価方法：研修参加教員が提出する学習指導案と授業記録動画（好事例集DVD作成）

## ④英語教育研修協力校支援研修

- ・研修名：英語教育研修協力校支援研修
- ・研修対象者：ア 研修協力校英語科教員  
イ 中・高等学校英語教員
- ・研修目的：ア 県教育委員会が連携する大学等の教員が研修協力校教員の授業改善について指導助言  
イ 研修協力校が課題解決を目指して招聘する大学教員等のワークショップで県内中・高等学校教員が実践的指導方法を学ぶ
- ・受講予定者数：50名程度
- ・研修の評価方法：研修参加教員が提出する学習指導案と授業記録動画（好事例集DVD作成）

## ⑤外国語指導助手の指導力等向上研修

- ・研修名：外国語指導助手の指導力等向上研修
- ・研修対象者：ア 中・高等学校外国語指導助手  
イ 中・高等学校英語教員
- ・研修目的：学習指導要領に基づき、外国語指導助手と英語教員が協力しながら、より効果的な指

導を行えるよう、専門の有識者による講義演習を行い、各校の取組について協議する。 ・受講予定者数：150名程度 ・研修の評価方法：研修参加教員が提出する学習指導案と授業記録動画（好事例集DVD作成）
----------------------------------------------------------------------------------------------------------

## (4) 年間事業計画

月	都道府県等の取組	外部専門機関等
4月		
5月	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成28年度中学校英語教育推進リーダーによる指導力向上研修①</li> <li>平成28年度高等学校英語教育推進リーダーによる指導力向上研修②</li> </ul>	
6月	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成28年度中学校英語教育推進リーダーによる指導力向上研修②</li> <li>平成28年度高等学校英語教育推進リーダーによる指導力向上研修③</li> <li>英語教育推進会議①</li> </ul>	立命館大学・岐阜大学
7月	<ul style="list-style-type: none"> <li>教育センター教職員専門研修（小学校）</li> </ul>	
8月	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成29年度生徒の学習意欲を高める指導と評価についての研修（高等学校）</li> <li>平成28年度中学校英語教育推進リーダーによる指導力向上研修③</li> </ul>	東京外国語大学
9月	<ul style="list-style-type: none"> <li>教育センター教職員専門研修（高等学校）</li> <li>教育センター教職員専門研修（中学校）</li> <li>研修協力校支援研修（高等学校）</li> <li>英語教育推進会議②</li> <li>研修協力校支援研修（中学校）①</li> <li>中学校英語指導法研修①</li> </ul>	立命館大学・岐阜大学 立命館大学・岐阜大学 千代田区立九段中等教育学校 ブリティッシュ・カウンシル
10月	<ul style="list-style-type: none"> <li>中学校英語指導法研修②（英語力測定）（1会場）</li> </ul>	国際ビジネスコミュニケーション協会
11月	<ul style="list-style-type: none"> <li>中学校英語指導法研修③</li> </ul>	ブリティッシュ・カウンシル
12月	<ul style="list-style-type: none"> <li>外国語指導助手の指導力等向上研修</li> </ul>	
1月	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成29年度小学校英語教育推進リーダーによる指導力向上研修①、②</li> <li>平成29年度高等学校英語教育推進リーダーによる指導力向上研修①</li> </ul>	
2月	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成29年度小学校英語教育推進リーダーによる指導力向上研修③</li> <li>平成29年度高等学校英語教育推進リーダーによる指導力向上研修②、③</li> <li>研修協力校支援研修（中学校）②</li> </ul>	岐阜大学

	・英語教育推進会議③	立命館大学・岐阜大学
3月		
<b>【その他の取組】</b> ・とっとりイングリッシュクラブ（年7日実施。英語キャンプは8月実施） ・グローバルリーダーズキャンパス（スタンフォード大学連携高校生遠隔講座。年間10レッスン実施） ・高校生英語弁論大会（9月実施）		



目標管理書

都道府県等 教育委員会名	鳥取県教育委員会
-----------------	----------

校種	No.	指標内容	H25		H26		H27		H28		H29		
			現状	目標値	達成値	目標値	達成値	目標値	達成値	目標値	達成値		
高等学校	①	求められる英語力を有する教師の割合(%)	74	75	75	80	71	85	76	95			
	②	求められる英語力を有する生徒の割合(%)	37	40	29	45	35	50	34	60			
	③	学習到達目標の整備状況 設定(%)	13	100	100	100	100	100	100	100			
		公表(%)	10	50	5	80	27	80	15	100			
		達成状況の把握(%)	10	40	40	60	33	80	36	100			
	④	生徒の授業における英語による言語活動時間の割合(%)	39	60	40	65	50	70	46	80			
	⑤	パフォーマンステストの実施状況	コミュニケーション英語Ⅰ				2	1.1	2	1.8	3		
			スピーキングテスト(回)				2	1	2	0.8	3		
			コミュニケーション英語Ⅱ				2	0.4	2	0.6	3		
			英語表現Ⅰ				2	1	3	0.9	3		
			英語表現Ⅱ				2	1.3	3	1.2	3		
	⑥	ライティングテスト(回)	コミュニケーション英語Ⅰ				1	0.4	2	0.8	3		
			コミュニケーション英語Ⅱ				1	0.6	2	0.7	3		
			コミュニケーション英語Ⅲ				1	0.5	2	0.3	3		
			英語表現Ⅰ				2	0.4	3	0.8	3		
			英語表現Ⅱ				2	1.5	3	1.9	3		
⑦	英語担当教員の授業における英語使用状況(%)	53			65	47	80	46	90				
⑧	英語担当教員に対する研修実施回数	研修受講者数				5	5	5	11	5	6	5	
						80	152	90	298	90	151	90	

校種	No.	指標内容	H25		H26		H27		H28		H29		
			現状	目標値	達成値	目標値	達成値	目標値	達成値	目標値	達成値		
中学校	①	求められる英語力を有する教師の割合(%)	26	30	27	50	26	65	21	80			
	②	求められる英語力を有する生徒の割合(%)	34	35	32	40	41	45	34	50			
	③	学習到達目標の整備状況 設定(%)	0	80	2	100	100	100	98	100			
		公表(%)	0	50	2	80	5	80	12	100			
		達成状況の把握(%)	0	30	0	50	28	80	28	100			
	④	生徒の授業における英語による言語活動時間の割合(%)	36	50	27	60	70	70	45	70			
	⑤	パフォーマンステストの実施状況	スピーキングテスト(回)				2	8.1	9	6.8	9		
			ライティングテスト(回)				2	4.4	5	4.3	5		
	⑥	英語担当教員の授業における英語使用状況(%)	40			55	56	65	75	75			
	⑧	英語担当教員に対する研修実施回数	研修受講者数				11	5	8	10	8	6	8
						240	272	180	318	180	203	180	

校種	No.	指標内容	H25		H26		H27		H28		H29	
			現状	目標値	達成値	目標値	達成値	目標値	達成値	目標値	達成値	
小学校	⑦	相応の英語力を有する小学校教員の割合(%)					0.5	2	0.6	6		
	⑧	小学校教員に対する研修実施回数				3	9	4	4	4	4	
		研修受講者数				90	179	120	121	180	115	120

独自	No.	指標内容	H25		H26		H27		H28		H29	
			現状	目標値	達成値	目標値	達成値	目標値	達成値	目標値	達成値	
中学校	⑨	英語の学習が好き、と答えた生徒の割合(%)		50	調査未実施	60	調査未実施	70	67	80		
	⑩	英語力が向上したと感じる、と答えた生徒の割合(%)		50	調査未実施	60	調査未実施	70	81	80		

独自	No.	指標内容	H25		H26		H27		H28		H29	
			現状	目標値	達成値	目標値	達成値	目標値	達成値	目標値	達成値	
高等学校	⑨	英語の学習が好き、と答えた生徒の割合(%)		50	調査未実施	60	30*1	70	51*2	80		
	⑩	英語力が向上したと感じる、と答えた生徒の割合(%)		50	調査未実施	60	36*1	70	61*2	80		

\*1高等学校のみ調査(3件法)

\*2選択肢を4件法に変更